

DBJ BOOKs『持続可能な水道経営を考える ～課題解決に向けた海外事例からの処方箋～』を出版

株式会社日本政策投資銀行（以下、「DBJ」という。）は、この度、ダイヤモンド社より DBJ BOOKs『持続可能な水道経営を考える～課題解決に向けた海外事例からの処方箋～』を出版しました。

本書は、わが国の水道事業が直面するヒト・モノ・カネの課題が深刻化するなか、持続可能な水道経営の実現のため、海外事例から得られる示唆をもとに、既存の枠組みを超えて取り組むべき 3 つの提言を行うものとなっております。

海外 5 か国（イギリス・フランス・アメリカ・オーストラリア・韓国）における水道事業の現状や課題を取り上げ、その対応としての具体的な取り組みから、わが国においても参考となるポイントを抽出し、得られる示唆を整理しています。

- 第 1 章 我が国の上下水道事業における課題
- 第 2 章 各国における上下水道事業及び PPP/PFI（※）の活用動向
- 第 3 章 海外事例から得られる我が国の上下水道事業の課題解消への視座
- 第 4 章 既存の枠組みを超えて



書籍名：

日本政策投資銀行 Business Research
『持続可能な水道経営を考える
～課題解決に向けた海外事例からの処方箋～』

監修：高澤利康

編著：日本政策投資銀行
日本経済研究所

本書籍をご希望の方は、ダイヤモンド社の[ウェブサイト](#)をご参照ください。

なお、DBJ がこれまで編集に関わった書籍は、DBJ ウェブサイト「[販売書籍一覧](#)」において確認することができます。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、わが国における地域活性化や官民連携（PPP/PFI）の推進に貢献してまいります。

（※ 1）PPP（Public Private Partnership：パブリック プライベート パートナシップ）とは、国や地方公共団体などが提供する公共サービスについて、官民が連携して実施する事業手法。PPP の中には、PFI、指定管理者制度、公設民営（DBO）等が含まれる。

（※ 2）PFI（Private Finance Initiative：プライベート ファイナンス イニシアティブ）とは、公共施設等の設計、建設、維持管理および運営に、民間の資金とノウハウを活用することで、効率的かつ効果的な公共サービスを提供する公共事業の手法。